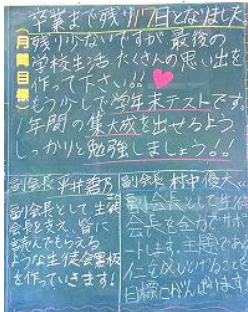


学校だより すきばき

高め合う チーム安岡 ～ 愛と行動力にみちた生徒の育成 ～

第 10 号
平成30年2月20日
TEL (083) 258-0309
下関市立安岡中学校



数年に一度の寒波が日本列島に襲来し、北陸地方では大雪による被害が相次ぎました。安岡中学校では中庭の池に氷が現れました。そして、プールの水までもが凍ってしまいました。

早いもので、三年生が卒業するまであと二週間余りとなりました。三年生は、卒業後の進路に向けて最後の追い込みに入っています。進路が決定した生徒も、新しいステージでの学習に向けての努力を続けています。あらためて「受験は団体戦」という言葉の大切さを感じます。一年生の廊下には、高校に関する資料が置かれ、学年集会では進路についての話もありました。生徒は「将来を意識して中学生生活を過ごそう」と感じたようです。二年生は、これからの自分の生き方を堂々と発表し、立派な「立志の集い」となりました。多くの保護者や地域の方々にもご参観いただきました。有難うございました。

仁

全校集会(2/13)で、今年の生徒会スローガンが発表されました。チャレンジ目標は、「協力」「礼儀」「笑顔」です。

～だれにでも、つなげよう思いやりの心～

各専門委員会から、年間目標の発表もありました。

「仁」とは何？学校生活に「仁」が必要である理由は？が、寸劇によって分かりやすく説明されました。

仁…他をいつくしむ（愛する）こと。思いやり。

《チャレンジ目標》

- 協力** 仲間を大切にし、力を合わせ、その喜びや感動を広げよう
- 礼儀** 一人ひとりの思いや考えを尊重し、誰にでも優しさのある言動を心がけよう
- 笑顔** 誰もが楽しく過ごせるように、環境や人間関係をよくし、自分の心も他人の心も温かくしよう

トイレ掃除をしました

凡事徹底 日本を美しくする会

1月21日(日)7:30より、「下関掃除に学ぶ会」のみなさんと「トイレ掃除」を行いました。生徒、保護者、地域の方が班に分かれて学校中のトイレをきれいに磨き上げました。

最後は、みんなで朝食をとりながら交流をしました。

卒業生の話を聞きました

本校卒業の高校生が、後輩のために「自分の体験談」や「高校の紹介」をしてくださいました。二年生は、真剣に聞いていました。

ピンチのときに人間性が出る

校長 山本幸生

公立高校一般入試の合格発表は各学校に受験番号が貼り出されますが、一部の私立高校は各中学校に結果が届き、担任が放課後に一人一人に結果を伝えなくてはなりません。以前、3年生の担任をしていたときの事です。その生徒は、部屋に入る前から涙ぐんでいました。第1希望の学校でしたが、テストができなかったことに加え、2年生途中までいろいろ注意されることも多かったうえ、成績も悪く、不合格だろうと思っていたからです。泣きながらも礼儀正しく席に着きました。

結果は第2希望の学科への転科でしたが合格でした。合格通知を渡すと今度は大粒のうれし涙を流しながら何度も「ありがとうございました」と声に出していました。そこで、これまで支えてくださった方々や合格通知をくださった高校の方々に感謝するとともに、何が恩返しになるのかを考えるように伝えました。

別のある生徒は残念な結果でしたが、「先生、僕なら大丈夫です。次の試験をがんばります。」と悔しい思いを抑え、前向きに答えていました。結果的に第2希望の高校に進学してがんばりました。

ピンチの時にどのような行動をとるかで人間性が問われます。人生が変わります。私たちは子どもたちに時として多くのことを教えられます。

その人を管理しているのは、保護者でも先生でもなく、「なりたい自分になる」という目標とそのため具体的に行動するという強い意志であるべきと考えます。

立志の集い

2/16(金)の午後から、二年生による「立志の集い」が行われました。

代表生徒の「立志の誓い」が発表された後、二年生一人ひとりが色紙に書いた漢字を紹介しながら、「立志の誓い」を行いました。生徒同士はお互いの成長とこれからの決意を確認しました。

| | | | |
|--|---|---|--|
| <p>信</p> <p>僕は自信の「信」を選びました。僕は他人から信頼、信用されるだけでなく、自分で自分に自信を持てる人間になります。</p> | <p>挑</p> <p>私は、いろんな事に挑戦します。挑戦しなかったら、良い結果が残せず、悔いが残ります。これからは積極的に行動します。</p> | <p>学</p> <p>私は今年から、今までよりも、もっと学問に対して進んで努力していくことを誓います。</p> | <p>「立志式」元服にちなんで(数え年の)十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。【大辞林より】</p> |
|--|---|---|--|

進路について 卒業式に向けて

二月は、進路に向けての意識が高まる時期です。ほとんどの生徒が中学校卒業後に高校進学を希望しますが、高校に進学するためには受験を突破するといけません。合否は、当日の入学試験と中学校三年間の学校生活の様子(調査書)をもとに高校が判断します。※各学年の成績や生活態度も大きく影響します。26日からは、学年末テストです。

3月9日は卒業式です。卒業式は中学校の行事の中で最も大切な儀式的な行事です。三年生が9年間の義務教育を修了し、希望をもって新しい環境へと巣立っていく瞬間を祝うものです。三年生にとっての、《最後の一日が、最高の一になる》ことを願っています。

◆ 3月の主な予定 ◆

- 1(木) 専門委員会
- 6(火) 同窓会入会式(3年)
- 7(水) 公立高校学力検査
- 8(木) 3年生を送る会・卒業式予行
- 9(金) 第71回卒業証書授与式
- 22(木) 保護者会1 予備入学
- 23(金) 保護者会2
- 26(月) 修了式
- 30(金) 離任式

仁(じん) ～だれにでも、つなげよう思いやりの心～